**令和元年度　杉の子保育園　自己評価**

令和元年７月26日(金)

社会福祉法人杉の子会

杉の子保育園　園長　杉山実佳子

令和元年度7月実施の保護者アンケートの結果をもとに自己評価を行いました。

結果をご報告させて頂きます。

【園の運営方針】

“地域に子どもとお年寄りのふれあいの場を”を掲げ、健康・挨拶・感謝・やる気・食育を園目標とし、意欲のある子・思いやりのある子・元気な子の保育目標等、法人の理念もおかげさまで概ねご理解頂いておりました。今年度の新しい取り組みとして保護者総会において映像で法人の理念・保育の計画・発達に則した保育内容・行事等お伝えする方法を取り入れました。

映像を通してお伝えする事で分かりやすかったのではないでしょうか。これからも様々な方法を取り入れ、皆さんに分かりやすくお伝えしていきたいと思います。

【施設環境】

これからも園児の成長や遊びに合わせて様々な人的物的環境に配慮工夫して参ります。昨年度は第２園庭を整備し、園舎外壁塗り替え、屋根シートの交換、建具張り替え、塗装修繕等環境整備をしました。お陰様で園内外も明るくなりました。工事中のご理解ご協力ありがとうございました。

【保育内容】

私たちが意識している教育的保育についてもっと保護者の皆さんに分かりやすく説明する技術が必要だと感じました。また、今回初めて園児健康診断の設問、嗜好調査やご意見箱の項目を設けました。初めて伝わった方もおりましたので、これからも保育園で行っている取り組みについて丁寧にお知らせしていきます。

【保護者の方の保育園との関わりや交流】

保護者の皆さんにとって担任は最初の窓口ですが、杉の子保育園の話しやすい職員に質問をしたり、意見を言える関係をこれからも大切にしていきたいと思います。「こんなこと聞いてもいいの？」と思わず、お気軽にお伝え下さいね。

【要望・ご意見への対応】

職員対応についてはこれからもまだまだ研鑽が必要だと感じております。人と人との関わりが何より大切な保育という営みだからこそ、垣根のない関係を築く努力が必要だと考えます。

具体的なご意見ご要望はアンケート結果(別紙)をご覧ください。

杉の子保育園には保育士、栄養士、看護師、調理師、保育補助と様々な職員がおります。これからも全職員力を合わせて“子どもの最善の利益”を基に保育して参ります。

アンケート項目以外にお気づきの事がありましたらお気軽にお知らせ下さい。